


整理番号	HT30270	分野	化学・医歯薬学	キーワード	バイオセンサー・ナノ粒子
------	---------	----	---------	-------	--------------

研究機関名	鹿児島大学				
プログラム名	バイオセンシングに用いる金:Gold ウイルス検出の技術を学ぶ				
先生(代表者)	新留康郎(にいどめ やすろう)理工学域理学系・教授				
自己紹介	<p>いろいろな金属ナノ粒子を均一に作る技術の開発と、そのバイオアプリケーションを研究しています。ナノ粒子の不思議な性質にはいつも驚かされます。想定外の実験結果を楽しんでいる気持ちと時間の余裕が欲しいところです。</p>				
開催日時・募集対象	平成30年 8月 7日(火)	受講対象者	高校生 中学生	募集人数	15名
集合場所・時間	鹿児島大学郡元キャンパス理学部2号館		(集合時間)	9: 40	
開催会場	鹿児島大学理学部2号館220講義室 住所: 〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-35 アクセスマップ: <a href="https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/access.html">https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/access.html</a>				
<b>内 容</b>					
<p>金ナノ粒子の性質と機能を平易に解説した後、金ナノ粒子調製方法を受講生4人一組程度で実験してもらいます。電子顕微鏡や光学顕微鏡観察によって、ナノ粒子を観察し、ナノの世界を探る先端的分析技術を体験してもらいます。さらに、インフルエンザ検査用イムノクロマトグラフのモデル系を構築し、ナノ粒子バイオセンサーの動作原理を理解してもらいます。最後に本物のインフルエンザウイルス検出キットを用いて実用技術としてウイルス検出技術の現状と問題を講義します。</p>					
<b>スケジュール</b>					<b>持 ち 物</b>
9:40 - 10:00 受付(郡元キャンパス理学部2号館入り口 集合) 10:00 - 10:15 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明) (講義室) 10:15 - 10:45 講義①「金のナノテクノロジー(講師:新留 康郎)」(講義室) 10:45 - 10:55 実験室に移動 10:55 - 12:00 実験①「金ナノ粒子を実際に作る」(化学実験室) 実験②「金ナノ粒子を修飾する」(化学実験室) 12:00 - 13:15 昼食 13:15 - 13:35 講義②「先端科学を支える大学の分析機器(講師:澤田剛)」(講義室) 13:35 - 15:00 実験③分析機器見学(各施設) (透過/走査型電子顕微鏡、光学暗視野顕微鏡:それぞれ約30分、および移動時間) 15:00 - 16:00 実験④ウイルス検出のモデル実験(化学実験室) 16:00 - 16:45 実験⑤(演示実験)インフルエンザ検出キットの実演(講					筆記用具
					<b>特記事項</b>

義室) まとめ:ディスカッション 16:45 - 17:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与) 17:00 終了・解散	
--	--

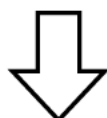
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	鹿児島大学理工学研究科等研究科・工学系総務課総務係 野元 祐子(のもと ゆうこ)
住所：	〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-40
TEL 番号：	099-285-8217
FAX 番号：	099-285-8225
E-mail：	e-soumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp
申込締切日：	平成 30 年 7 月 27 日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、8月2日(水)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
新留康郎	H25-H27	基盤研究B	25288066	金ナノ粒子をプローブとして用いる Imaging-mass 分析システムの構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。